

学校関係者評価

※ 評価Ⅲの基準

4:よく取り組んでおり、成果が大きい
2:取り組んでいるが成果が十分でない

3:熱心に取り組んでおり、今後の期待できる
1:取組が不十分である

学校関係者意見等	評価Ⅲ
<p>1 教育・学習内容を充実させ、確かな学力の育成と健やかな体づくりに取り組む</p> <p>・「自立と社会参加をめざし、生きる力を育てる」という学校目標に沿って、子ども一人ひとりの実態や学力等を全教職員が共通理解し、個別の指導計画や教育支援計画を検討することにより、授業改善や体づくりにつなげることができている。</p> <p>・校長のリーダーシップのもと、教職員が一人ひとりの子どもの課題を知り、また、学年、学部で共有して学習に取り組めていて成果が出ている。</p>	4
<p>2 心の教育を充実させ、自己実現の意識の高揚を図る</p> <p>・授業を見て回ったが、教職員がとても明るく、子どもと向き合っていて、子どもの表情が良かった。</p> <p>・コロナが徐々に収束に向かい、日常の学校生活に戻つつある中、修学旅行や宿泊学習、トライやるウィークなどの諸行事による社会的自立に向け、共同学習やキャリア教育などの心の教育を通して子どもたちへの内面理解につなげ、自己肯定感が向上している。</p>	4
<p>3 家庭・地域・学校の連携を深め、活力に満ちた学校園づくりに取り組む</p> <p>・学校HPや学校だよりをはじめ、学部・学年通信、連絡帳により常に学校の様子を細かく積極的に発信することで、保護者や地域、学校に向け、センター校として信頼ある学校園を推進している。また、市内の特別支援学級や通常学級への教育相談を実施や、各種研修により教職員の自己研鑽に努めている。</p> <p>・教職員が保護者や関係機関との連携をよくとっていて、学校に登校するのを楽しみにしている子どもが多く、保護者の期待に学校はとてよく応えている。</p>	4
<p>4 安全な教育環境を確保し、防災意識の高揚を図る</p> <p>・校内はいつもきれいに清掃がなされていて、教職員は子ども一人ひとりの体の様子等を把握しているので、危機意識がとて高い。</p> <p>・摂食指導やマニュアルに基づく訓練を行い、インシデント、アクシデント防止に努め、安全確保と危機管理意識を高めるため、教職員が常に共通理解している。</p> <p>・子どもたちを優先した防災意識を持つことで学校活性化につなげている。</p>	4
<p>■教育目標「自立と社会参加をめざし、生きる力を育てる」</p> <p>(1) 教育目標の達成に向けた充実した教育活動の展開</p> <p>(2) 教育目標の具現化と指導の充実</p> <p>・「自立」「社会参加」「生きる力」という3つの大きな力を教職員が子どもたち一人ひとりのことを共通理解し、サポートして向上を促していき、将来の目標へと向かわせるための日々の取り組みは大変なことである。</p> <p>・入学から卒業を見据えた育成構想図が示されていて、それに従って子どもの教育に取り組んでいるのが素晴らしい。</p>	4
<p>■研究テーマ「コミュニケーションを育てる授業作り」</p> <p>(1) 研究テーマの達成に向けた充実した教育活動の展開</p> <p>(2) 研究テーマの具現化と指導の充実</p> <p>・子ども一人ひとりの実態が異なることを把握していて、チームとして子どもの自立に向けた取り組みが行われている。</p> <p>・子どもたちによって障害はさまざまであり学力も大切であるが、最終的には自立し社会参加していくことが重要である。そのためにコミュニケーション力の育成は欠かせない。今後とも学力向上も含め、安全教育、食育、心の教育への研究や研修を充実してほしい。</p>	4
<p>■センター的役割の充実を図る</p> <p>(1) 専門性やノウハウを生かし、地域の学校への支援の充実を図る</p> <p>(2) 様々な視点をテーマとした研修を充実させ、教員の資質向上を図る</p> <p>(3) 特別支援教育に関する研修・研究を実施し、専門性の向上を図る</p> <p>・特別支援学校としてセンター的機能をよりいっそ充実させ、信頼される学校づくりに邁進していくことを期待している。</p> <p>・センター校として、特別支援教育の充実を目指していることは素晴らしい。これからも市内の小中学校と連携をしていくことが大切だと思う。</p> <p>・センター校としての取り組みがなかなか見えないが、コロナ後ということもあるのでこれからが楽しみです。</p>	3
<p>■その他</p> <p>先生方の学校評価は低めで謙虚すぎるかもしれませんが、自ら改善策の提案をしてくださるとより良い学校になると期待します。</p>	
<p>評価項目 (A:優れている B:適切である C:おおむね適切である D:要改善)</p>	評価Ⅳ
アンケート等、自己評価の根拠となる資料は適切か	A
自己評価の結果の内容は適切か	A
自己評価の結果を踏まえた今後の改善策は適切か	A